

第 16 回全国障害者芸術・文化祭あいち大会

実施計画（案）

平成 28 年 3 月 22 日現在



目次

基本理念、名称、愛称・ロゴマーク、主催、マスコットキャラクター	1
開催期間、開催日程等	2
事業内容	3
開催会場	5
連携事業	6
あいち大会の特徴	7
協力、後援	8

基本理念

- 障害者芸術・文化祭は、障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的に開催します。
- 愛知県では、従来より障害のある方の社会参加の促進に積極的に取り組んでおり、「あいちアール・ブリュット展（障害者アート展）」などを実施するなど、障害者の社会参加の機会拡大を図ってきました。
- 障害者芸術・文化祭の開催を機に、全国的な交流を通じ、障害者の社会参加と障害者に対する理解の更なる促進を図ります。

名 称 第 16 回全国障害者芸術・文化祭あいち大会

愛称・ロゴマーク

ゲイジユツのチカラ・あいち

芸術には、作る人・見る人、そして、障害のある人・ない人の心を変える大きな力がある。そういう大会になって欲しいという願いをこめた。

カタカナの「ゲイジユツ」は、障害者の芸術活動は芸術分野において未完成の領域であることを示す。



主 催 厚生労働省、愛知県、名古屋市

マスコットキャラクター

愛知県の文化事業のマスコット「からくりロボットの“ブンゾー”」をマスコットキャラクターとして活用し、「第 31 回国民文化祭・あいち 2016」と連携を図りながら、「第 16 回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」の開催気運の醸成と参加意欲の喚起を図ります。



からくりロボットの “ブンゾー”

(モチーフ)

からくり人形師九代 玉屋庄兵衛氏の「茶運び人形」からくり人形は、愛知の伝統的文化の一つである山車まつりの花形であり、その技術は、「モノづくりあいち」のルーツといわれる。愛知には、数多くのからくり人形が残されており、愛知の文化を象徴する存在の一つである。

開催期間 平成 28 年 12 月 9 日(金)～11 日(日)
 ※美術・文芸作品展は 12 月 3 日(土)～11 日(日)

開催日程等

開催日	平成 28 年 12 月									
	3 日 (土)	4 日 (日)	5 日 (月)	6 日 (火)	7 日 (水)	8 日 (木)	9 日 (金)	10 日 (土)	11 日 (日)	
事業内容	愛知芸術文化センター① (12/3 国民文化祭閉会式<大ホール>)						【開会式】 <大ホール>			
				名古屋市民ギャラリー栄②						
美術・ 文芸作品展							(株)三井住友銀行 S M B C パーク 栄③ (株)名古屋三越栄店④ ナディアパーク⑤ (デザインホール)			
							ナディアパーク⑤ (青少年文化センター)			
舞台芸術							損保ジャパン日本興和人形劇場ひまわりホール⑥			
ふれあい 交流							愛知芸術文化センター① (株)名古屋三越栄店④ ナディアパーク⑤ (オープンスペース) 【閉会式】 <ナディアパーク>			

【会場の位置図】



事業内容

○芸術・文化祭

ア 美術・文芸作品（12月3日～11日）

◇全国から障害のある方の美術・文芸作品を募集し展示します。

開催期間	平成 28 年 12 月 6 日（火）～11 日（日）
展示場所	名古屋市民ギャラリー栄
ジャンル	美術、書道、写真、彫刻、陶芸、オブジェ、刺繍、短歌、俳句、川柳 等
応募部門	自由部門とテーマ部門
応募点数	1 人（1 グループ）1 点

◇県内外で活躍しているアーティストの作品や県内の市町村・団体・民間企業等の活動などを紹介します。

開催期間	平成 28 年 12 月 3 日（土）～11 日（日）
展示場所	愛知芸術文化センター、ナディアパーク、株式会社名古屋三越栄店 株式会社三井住友銀行SMBCパーク栄

◇県内から公募し、国民文化祭開催期間中(10/29～12/3)に開催する「あいちアール・ブリュット展」(障害者アート展)の中から選出した優秀作品を展示します。

開催期間	平成 28 年 12 月 3 日（土）～11 日（日）
展示場所	愛知芸術文化センター



磯崎亮
「キリンメスさん ウマオスくん」



山本未子「私と花園」

※画像は、平成 27 年度「あいちアール・ブリュット展」
(障害者アート展) 及び関連企画のものです。

イ 舞台芸術（12月9日～11日）

- ◇全国から障害のある方又は障害のある方を含むグループの舞台芸術を募集し、発表します。
- ◇1つの舞台演目を共同で演じる、障害のある方を含む複数のグループを県内から公募し、発表します。
- ◇県内外で活躍している団体等の舞台芸術を発表します。

開催期間	平成28年12月9日（金）～11日（日）
展示場所	ナディアパーク 損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール等
ジャンル	歌、演奏、踊り、演劇、人形劇等 ※公募のジャンルは不問。

（パフォーマンス）
ウゴクカラダ



○ふれあい交流（12月9日～11日）

- ◇授産製品コンペティションやアートオークション、障害者スポーツや福祉ロボット（人工知能含む）等の紹介や体験コーナーを設けます。

開催期間	平成28年12月9日（金）～11日（日）
展示場所	ナディアパーク（オープンスペース）、株式会社名古屋三越栄店 株式会社三井住友銀行SMB Cパーク栄

- ◇講演会やシンポジウムの開催、バリアフリー映画を上演します。

開催期間	平成28年12月9日（金）～11日（日） ※一部12月3、4日のプログラムあり。
展示場所	愛知芸術文化センター、ナディアパーク（オープンスペース）

- ◇障害の有無に関わらず出演者を公募し、出演者や来場者等が交流する契機となるようなステージ発表を行います。

開催期間	平成28年12月9日（金）～11日（日）
展示場所	ナディアパーク（オープンスペース）
ジャンル	音楽、ダンスなど

（トークイベント）
アートと福祉のあいだ



開催会場



(愛知芸術文化センター)

- ・愛知芸術文化センターは、愛知県美術館と本格的なオペラが上演可能な大ホールやコンサートホール、演劇・舞踊・音楽などが自由なスタイルで展開できる小ホールを有する愛知県芸術劇場などからなる芸術文化複合施設。
(名古屋市東区東桜 1-13-2)



(名古屋市民ギャラリー栄)

- ・名古屋市民ギャラリー栄は、名古屋の中心地である栄に位置し、大・中・小併せて 11 室の展示室を備えたギャラリー。絵画、彫刻、造形、書、工芸、いけ花など幅広いジャンルの発表の場として利用される、市民による芸術発信の地。
(名古屋市中区栄 4-1-8 中区役所朝日生命共同ビル)
<7 階第 1~5 展示室 560 m²>



(ナディアパーク デザインホール/青少年文化センター)

- ・デザインホールは、名古屋市の中心地・栄にあるナディアパーク・デザインセンタービル 3 階にあり、展示会からファッションショー等のイベントに、また客席を設置して講演会・会議等の集会に対応できる都心型の多目的ホール。
<553 m²>



- ・青少年文化センターは、「青少年の芸術文化の振興に寄与する」ことを目的として中区栄のナディアパーク内に建設された複合施設。ホールをはじめ、リハーサル室、練習室、各種設備を備えたスタジオや編集室、ビデオルームなどがある。(名古屋市中区栄 3-18-1) <ホール 724 席>



(株式会社名古屋三越栄店)

- ・名古屋の中心地といえば、栄地区と名古屋駅地区が挙げられるが、名古屋三越栄店は、その栄地区の中心にある。ファッションブランドからデパ地下グルメまで充実しており、多くの人気ブランドを集める。また、屋上には現存する日本最古の“屋上観覧車”があり、文化庁により登録有形文化財として登録されている。(名古屋市中区栄 3-5-1)



(株式会社三井住友銀行 SMBC パーク 栄)

- ・SMBC パーク 栄は主に、お客様へのさまざまな情報をご提供する施設。毎月、幅広い分野のセミナーやイベントを開催している。
(名古屋市中区錦 3-25-20)



(損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール)

- ・「ひまわりホール」は 1989 年に損害保険ジャパン日本興亜株式会社によって開設された座席数 96 席の人形劇場。人形劇以外に演劇、朗読、ダンス等の利用があり、年間約 8000 名の来場がある。特定非営利活動法人愛知人形劇センターによって管理運営されている。(名古屋市中区丸の内 3-22-21-19F)

連携事業

○市町村・大学・美術館との連携

◇市町村や大学、美術館等と連携し、あいち大会に関連した作品展示やシンポジウムなどの事業を行い地域への展開を図ります。

連携先	会場（調整中）	日程（調整中）	内容（調整中）
豊橋市	穂の国とよはし芸術劇場 プラット （豊橋市）	12月10日（土）	ワークショップ トークイベント等
豊田市	豊田市美術館 （豊田市）	12月上旬 ～11日（日）	相互作品展示等
愛知県立芸術大学 愛知県陶磁美術館	愛知県立芸術大学 サテライトギャラリー （名古屋市）	7月上旬 ～25日（月）	陶磁美術館所蔵作品 「西村陽平と出会った子 どもたち（仮）」展
愛知県立大学	愛知県立大学長久手キャンパス ロボット研究所棟 （長久手市）	12月調整中	トークイベント ロボットエキシビジョン 等

※上記の他、市町村等が行う障害者アートに関連した事業と、相互に広報を行う等連携を図ります。

○国民文化祭との連携

◇「第31回国民文化祭・あいち2016」の県実行委員会事業の中で、舞台発表を行います。

会場	日程	内容
刈谷市総合文化センター	11月20日（日）	県実行委員会事業「伝統と創造フェスティバルあいち」で舞台発表

○他都道府県との連携

◇2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における文化プログラムに向け、他都道府県で、あいち大会と連動したサテライト型の芸術・文化祭を開催します。

○学校等との連携

◇学校の授業や校外学習、部活動等の学校行事を活用し、あいち大会に来場してもらえるよう学校向け団体鑑賞プログラムを実施します。

○県民の参加

◇あいち大会の会場運営（作品看視や案内等）やガイダンス（学校団体向け）などを、多くのボランティアに担ってもらい、あいち大会を盛り上げていただきます。

あいち大会の特徴

○「芸術・アートの年」にあいち大会を開催

- ・平成28年度の愛知は、8月から12月にかけて「あいちトリエンナーレ2016」、「第31回国民文化祭・あいち2016」、そして「第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会」と大規模な文化行事を連続して開催する「芸術・アートの年」。愛知の多様で豊かな文化をお楽しみいただけます。

○国民文化祭との連携

- ・開催の気運を盛り上げるための広報連携や「第31回国民文化祭・あいち2016」の県実行委員会事業「伝統と創造フェスティバルあいち」(11/20)で舞台発表を行います。



○まちなか展開

- ・名古屋市内の会場では、まちなかを散策しながら気軽に作品を観ていただけるよう、ギャラリーや文化施設に加え、多くの方々が利用する百貨店、銀行やオープンスペースで作品の展示等を行います。



○県内地域への展開

- ・名古屋市内だけでなく、県内の劇場や美術館、大学等においても作品展示やシンポジウム等を行い県内地域への浸透を図ります。

○2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムにつなげるための取組

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における文化プログラムに向け、障害者芸術の全国における裾野の拡大や参加機会の拡充を図るため、他都道府県で、あいち大会と連動したサテライト型の芸術・文化祭を開催します。

協 力

愛知県市長会、愛知県市議会議長会、愛知県町村会、愛知県町村議会議長会
社会福祉法人愛知県社会福祉協議会、愛知県身体障害者福祉団体連合会
愛知県肢体不自由児・者父母の会連合会、愛知県知的障害者育成会
一般社団法人愛知県知的障害者福祉協会、愛知県精神障害者家族会連合会
愛知県精神科病院協会、愛知県自閉症協会・つぼみの会、愛知県文化協会連合会
愛知県高等学校文化連盟、愛知県公立文化施設協議会、愛知芸術文化協会
公益財団法人愛知県文化振興事業団、あいちトリエンナーレ実行委員会
愛知県立芸術大学、一般社団法人中部経済連合会、愛知県商工会議所連合会
愛知県商工会連合会、一般社団法人愛知県観光協会

後 援

NHK名古屋放送局、株式会社CBCテレビ
東海テレビ放送株式会社
中京テレビ放送(株)、名古屋テレビ放送株式会社、テレビ愛知株式会社、株式会社
中日新聞社、朝日新聞名古屋本社、毎日新聞社中部本社
株式会社読売新聞東京本社中部支社、株式会社日本経済新聞社名古屋支社
株式会社産業経済新聞社中部総局、一般社団法人共同通信社名古屋支社
株式会社時事通信社名古屋支社、株式会社岐阜新聞社名古屋支社
株式会社日刊工業新聞社名古屋支社、株式会社中部経済新聞社
株式会社東愛知新聞社、信濃毎日新聞社名古屋支社
株式会社東京スポーツ新聞社中部支社
株式会社スポーツニッポン新聞社名古屋総局、愛知県公立高等学校長会
愛知県私学協会、一般社団法人愛知県専修学校各種学校連合会
愛知県小中学校長会、愛知県特別支援学校長会、名古屋芸術大学、名古屋造形大学
名古屋音楽大学、金城学院大学、名古屋学芸大学、国立大学法人愛知教育大学

(予定)

内閣府、文化庁

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会

社会福祉法人日本盲人会連合、一般財団法人全日本ろうあ連盟

全国手をつなぐ育成会連合会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会

公益社団法人全国精神保健福祉会連合会、一般社団法人日本自閉症協会

<http://www.powerofart-aichi.jp>

問い合わせ

第 16 回障害者芸術・文化祭実行委員会事務局
〒460-8501 名古屋市中区三の丸 3-1-2
電話 052-954-6697 FAX 052-954-6920
E-mail shogai@pref.aichi.lg.jp